

ペンネーム	juuza
-------	-------

【エピソードのタイトル】

えっ、

【エピソードの内容】

2012年の大会での事になりますが、私が感じた、「感動」と「驚き」を紹介させていただきます。

まずは、会場までの道程にあった「幟」。

出来る限り読ませていただきました♪

会場に到着するまでずっと「感動」です。

気持ちのこもった一人一人の熱いメッセージ、嬉しかったですし、何と言ったら良いのでしょうか？暖かく包まれてるって感じですかね。

それと私事ですが、前年のエピソードの中で、「仮装して走る」と書き込みましたので、出来るだけそのキャラクターに近い仮装で出場しました。

ただ、その時に少し迷ったのが、そのキャラクターは、裸足だったのです(汗)

東京オリンピックの時の「アベベ」じゃあないんだから、さすがに「裸足」は、無理と思い断念しました。

しかし、当日、走っていると前方に何か雰囲気の違いを発見！！

なんと、まさかまさかの「裸足！！」です。

急いで追いついて声を掛けました。

「滅茶苦茶、気合、入ってますね♪♪」「凄過ぎます」と声を掛けると、「貴方も気合入ってますよ」と言っていました。

「お互い完走目指して頑張りましょう」と言葉を交わした事が、印象深かったです。

ゴール後、応援団に「裸足のランナー」は、と聞いたら、「ゴールしたよ♪」って事でした。

「裸足で走る」と思うだけでも、凄いと思いますが、それを実行して、完走するなんて、驚きと感動です。

今回は、「仮装効果?!」でしょうか、多くの方に声を掛けていただきました。

私としては、沿道の子供達のウケ狙いの仮装でしたが、以外と言っては、失礼と思いますが、多くの年配の方から大きな声を掛けて貰ったのは、凄く嬉しかったです。

それとボランティアの方、全ての給水場のお嬢さん方の声援は、元気をいただきました^^v

今回は、両足が攣って歩くことも有りましたが、お蔭で、ゴールすることが出来たと思います。

お嬢さん方の熱い声援が無ければ、完走出来なかったと思います^^v

それと、ランナーの方は、覚えていらっしゃると思いますが、ゴールの少し手前で、着ぐるみを着て、声が大きく、そしてリアクションも大きかった方の事。

ランナー一人一人に大きな声援を送ってましたよね。

彦島に向かう際、元気なサポーターって感じで思っていました。

そして、戻って来て、ゴールの少し手前で発見♪

変わらず元気にランナー一人一人に大きな声援を送ってました。

そして、私とのやり取りですが、Aさん「もうすぐ、ゴールですよ、頑張ってください♪」

私 「戻って来たよ～」

Aさん「お帰り～♪」

何気ない沿道のサポーターとランナーの会話と思いますが、

私にとってその何気ない「お帰り～♪」の一言は、心に響きました。
言葉に表現するのは、とても難しいのですが、忘れられない「感動」の言葉です。
この場をお借りして言葉を送ります、「有難う～♪」 今年も応援して下さいね～♪
※ちなみに、私事で恐縮ですが、今年も同じ仮装で出走予定です。
ただ、今年は、練習量が足りません、、、(汗)
完走出来るかな、、って思ってますので、今年も声援を宜しくお願いします～～♪

PS:(大変失礼な事かも知れませんが、余計な事かもしれませんが、)
2012年の感動のエピソードに投稿されてました、「パパさん」。
今年も参加されると思いますが、頑張ってください。
そして、何時の日か、3人で！！
願ってます。